

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2202152	流行論 Trend Studies	西原 麻里	専門	2	選択	4年 前期
科目の概要						
この授業では、日本のポピュラー文化を代表するコンテンツの一つであるマンガを対象に、流行や社会の価値観とメディアの関わりや変遷について学ぶ。マンガは単純な娯楽メディアではなく、明治期から現在にかけて日本社会に生きる人びとの生活の様子や価値観をさまざまな形で映し出してきた、一つの「文化」である。マンガ表現とその社会的背景を考察することで、時代の流行や特徴を考察する。						
学修内容			到達目標			
① 日本のマンガ文化の特徴と変遷を学ぶ。 ② 「マンガリテラシー(マンガの読み解き能力)」の形成過程とポピュラー文化の成り立ちを考察する。 ③ マンガ表現の分析から、その背景にある時代の価値観や流行を考察する。			① 日本のマンガ文化の特徴と変遷を理解できる。 ② マンガリテラシーとポピュラー文化の成り立ちを考察することで、現代日本の文化的特徴を知ることができる。 ③ マンガ表現の理論的分析をつうじて、社会や時代の特徴や問題・課題に目を向けることができるようになる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	常識や固定観念にとらわれず、自分が生きる社会のあり様に興味をもつ。社会の仕組みについて、予習・復習で自分なりに調べて考察する。				
	働きかけ力					
	実行力	次週の授業テーマについて、複数の文献を用いて調べる。				
考え抜く力	課題発見力	ポピュラー文化・マンガ表現が伝える意味について積極的に読み解く。				
	計画力					
	創造力	ポピュラー文化・マンガ表現が映し出すさまざまな問題や課題、時代の流行について、授業で学んだ理論を活かして復習レポートを執筆する。				
チームで働く力	発信力	授業中になげかけられる質問に答える。 相手をおそれずに、疑問に思ったことや建設的な意見を発信する。				
	傾聴力	一つの見方に固執せず、複数の意見を聞く。 不明なところはかならず、教員や他の学生などの協力を仰ぎ解決する。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	復習レポートを期日内に提出する。 予習・復習と授業におけるルールを守る。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト:なし。授業内で資料を配布・提示する。 参考文献:竹内オサム・西原麻里編『マンガ文化 55 のキーワード』ミネルヴァ書房、2016 年 その他、授業内で適宜指示する。						
他科目との関連、資格との関連						
「社会学」「メディア論」など。						
学修上の助言			受講生とのルール			
授業では講義を中心におこなうが、各時代背景についての予習・復習を欠かさずおこなうこと。 授業時間は集中し、板書以外に口頭で説明する内容もしっかりメモやノートにとること。 疑問点は放置せず、教員に質問したり文献で自習したりして解決すること。			授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係のない電子機器類の使用を禁止する。また、学則で定められた遅刻 2 回で欠席 1 回とみなす。 授業内で提示する予習・復習の課題にかならず取り組むこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
		③	
小テスト	50	①	✓
		②	✓
		③	✓
レポート	40	①	✓
		②	✓
		③	✓
成果発表 (口頭・実技)		①	
		②	
		③	
作品		①	
		②	
		③	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓
		②	✓
		③	✓
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>S: 授業内での複数の課題および学期末のレポート課題において、社会にある課題を自ら発見し、授業で学んだ理論をもとに自身の見解を論理的に記述することができる。</p> <p>A: 授業内での複数の課題および学期末のレポート課題において、社会にある課題を自ら発見し、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。</p> <p>※各回で提示する予習課題にかならず取り組み、その成果にもとづいて考察できる。</p>	<p>授業内での複数の課題および学期末のレポート課題において、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。</p> <p>※各回で提示する予習課題にかならず取り組み、その成果にもとづいて考察できる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	イントロダクション 現代日本におけるマンガ文化の特徴を知る	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。授業におけるルールを理解する。	(予習)マンガ文化の特徴について調べる。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
2週 /	マンガ表現(1) マンガ独特の表現の特徴について学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)マンガ表現の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
3週 /	マンガ表現(2) ポピュラー文化におけるキャラクターの特徴について学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)マンガにおける「キャラクター」について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
4週 /	マンガと流行の関わり(1) 明治期の「ポンチ」から戦後の「赤本」までの変遷と、この時代の価値観や社会的背景の変遷を学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)明治から戦後直後までの時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
5週 /	マンガと流行の関わり(2) 戦後の少年向け月刊誌・「劇画」・青年誌までの変遷と、この時代の価値観や社会的背景の変遷を学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)1950・60年代の時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
6週 /	マンガと流行の関わり(3) 1970年前後までの少年マンガジャンルの成立と、時代の価値観や社会的背景の変遷を学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)1970年前後の時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
7週 /	マンガと流行の関わり(4) 1960年代までの少女文化・少女マンガジャンルの特徴と、時代の価値観や社会的背景の変遷を学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)戦前から戦後にかけての少女文化について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
8週 /	マンガと流行の関わり(5) 1970年代の少女マンガジャンルの特徴と、時代の価値観や社会的背景を学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)1970年代の時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	マンガと流行の関わり(6) 1970年代から90年代にいたるまでのオルタナティブなジャンルの特徴と、時代の価値観や社会的背景の変遷を学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)1970年代後半～80年代の時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
10週 /	ポピュラー文化としてのマンガ(1) エッセイマンガの特徴と社会的意義、時代の価値観について学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)1990年代の時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
11週 /	ポピュラー文化としてのマンガ(2) 学習マンガ・実用マンガの特徴と社会的意義、時代の価値観について学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)1990年代～2000年代の時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
12週 /	ポピュラー文化としてのマンガ(3) ボーイズラブジャンルの特徴と社会的意義、時代の価値観について学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。 課題について調査し、プ	(予習)2000年代～2010年代の時代の特徴について、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
13週 /	マンガ文化の現在(1) マンガ関連ミュージアムの特徴と社会的意義について学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)授業テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
14週 /	マンガ文化の現在(2) マンガを中心とするメディアミックスの社会的意義について学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)授業テーマに関する情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
15週 /	マンガ文化の現在(3) 海外コミックス文化の特徴とそれぞれの社会的背景や価値観について学ぶ コンクレーション	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)授業テーマに関する情報を収集する。 (復習)学期末レポートにむけて準備する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力